

第22回旭区精神保健福祉セミナー

何故こわいと思われる精神障害者

あたりまえに 地域で暮らせる喜び

令和3年2月27日(土)

13:00~15:00 (入室開始時間12:30)

オンライン開催 参加費無料 定員 500名



申込期間:令和3年1月11日(月)~

令和3年2月10日(水)まで

住み慣れた地域で

生きがいを感じて生活するには

第1部 当事者体験発表 13:05~

第2部 講演 13:45~

『みんなが暮らしやすい地域とは
~精神障がい者が感じる「暮らしにくさ」をヒントに~』

講師: 蔭山正子 氏

講師プロフィール

大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻
公衆衛生看護学教室/准教授/保健師

横浜市で生まれ、小学生の頃大阪に転居。大阪大学医療技術短期大学部看護学科などを卒業。病院看護師を経験後、東京大学に編入学。同大学大学院地域看護学分野で修士課程と博士課程を修了。保健所精神保健担当・保健センターで保健師としての勤務、東京大学大学院地域看護学分野助教などを経て現職。

主な研究テーマは、精神障がい者の家族支援・育児支援。
<主な著書>「当事者が語る精神障がいとリカバリー」

(YPS横浜ピアスタッフ協会・蔭山正子編著)(明石書店)がある。

「私たちに対して

どんなイメージを持っていますか。

“こわい”それだけでしょうか。

“こわい”から“安心”は生まれません。

たったひとつのイメージで、私たちは

“生活のしづらさ”を抱えてしまいます。

さらに、コロナウイルスなどにより生活が一変

した当事者もいることをご存知ですか。

テレビやラジオからはきこえない、

本当の思いを今ここから伝えます。」

お申込み方法:横浜市ホームページからお申込みいただけます

下記のQRコードまたはURLからアクセスしていただき、申込みフォームにご入力ください

<https://www.e-shinsei.city.yokohama.lg.jp/yokohama/uketsuke/form.do?acs=asahi22seishinseminar2021>

申込期間 令和3年1月11日(月)から令和3年2月10日(水)まで

お申込みいただいた方に、ZOOMのID等、詳細をEメールでご連絡します



※当日、手話通訳を希望される方は、1月31日(日)までにお申込みください

主催・お問合せ先: 横浜市旭区役所(高齢・障害支援課) Tel.045-954-6145 Fax.045-955-2675

共に歩む市民の会(旭区生活支援センターほっとぽっと) Tel.045-953-6727 Fax.045-953-6762

第22回旭区精神保健福祉セミナー実行委員会

当日までに下記の注意事項をご確認ください

●**オンライン開催について**

○パソコン・スマートフォン・タブレットからご参加いただけます。

○オンライン開催にはビデオ講演会システムZoom（ズーム）ウェビナーを使用します。

ウェビナーは、視聴している人の映像は画面に映りません。

○当日の流れにつきましては、後日、改めてメールにてご案内いたします。

○操作方法などのお問い合わせは電話でご確認ください。

旭区役所 高齢・障害支援課 電話 045-954-6145

旭区生活支援センター ほっとぽっと 電話 045-953-6727



情報はこちらのホームページでもご確認ください

共に歩む市民の会

<http://tomon-people.net/>